

みんなの大和NEWS

<発行部数14500部>

発行／中野区大和区民活動センター運営委員会
編集／みんなの大和NEWS編集委員会
住所／〒165-0034 中野区大和町2-44-6

TEL／03-3339-6125 FAX／03-3339-6126
Email／nakano_yamato@coast.ocn.ne.jp
HP／http://www.nakano-yamato.gr.jp/



大和町を守る！「野方消防団第五分団」

5名の団員さんを選出していただき、Q&Aで各自の経験をご披露していただきました。

(Q) 入団のきっかけは？

●村松 学生の頃、消防団に勧誘された同級生が、私のことも紹介してくれて入団しました。

●宮本 企業での入団でした。

●日丸 東光自動車の秋山さんに誘われて、入団しました。救命講習に参加し、普及活動をしたと思います。

●板谷 中野区防災リーダーでもあり、勉強したことを活かしたいと思い、入団しました。

●宮本 消防団への推薦があり、入団しました。

(Q) 実際に災害活動を行った感想は？

●村松 火災現場に出動し、消防署や警察と連携しての活動なので緊張しました。現場での、第三者の自分勝手な発言や行動に驚きました。

●宮本 火災現場と台風災害現場に出動しました。

●日丸 今まで頭で考えていた事が、実体験をして、より災害を身近に感じました。

●板谷 東日本大震災・台風・火事現場を経験しました。

●板谷 団歴が浅いため、主だった災害活動に参加していません。今のところ災害活動はありません。

(Q) 自分の本業と、分団の業務の兼ね合いは？

●村松 あくまで昼の仕事が優先ですが、休日や夜の空いた時間でできる活動には、積極的に参加するようにしています。

●宮本 本業は早い時間帯の仕事なので、夜の活動には出来るだけ出席するようにしています。

●日丸 分団の業務は週末が多いので、両立できます。

●板谷 分団の業務は、仕事が終わってから参加し、土・日・祝日にうまく活動があれば、優先して参加しています。

●板谷 本業の会社は理解があり、救命講習の依頼がある時は、有休を取って行くようにしています。

●板谷 分団長からは「学業優先でよい」と言われているので、兼ね合いは取れていると思います。

(Q) 入団して良かったことは？

●村松 地元の幅広い年代の人たちと知り合えて、自分の活動範囲が広がったと思います。団活動以外にも色々な活動が出来て楽しんでいます。

●宮本 消防団に入ったからこそ、今まで関わりのなかった人たちと知り合うことができ、貴重な活動も経験しています。

●日丸 地元の友人が増えました。

●板谷 全く未知の世界だったので、新しく知ることが沢山あって楽しい。災害時に情報が早く入ることは、状況を早く把握でき、安心できることだと思う。

●板谷 ボランティアだと思って入団したが、お金がもらえたこと。



村松 誠さん (副分団長)
職業/会社員 団歴/16年

板谷一樹さん (団員)
職業/学生 団歴/3ヶ月

板谷千香さん (団員)
職業/会社員 団歴/11ヶ月

日丸洋一さん (班長)
職業/会社員 団歴/14年

宮本智彦さん (班長)
職業/会社員 団歴/10年

“絆”が自慢の第五分団です！

野方消防団第五分団長 鈴木教悦
野方消防団第五分団は、妙正寺川沿いの川北橋のたもとに本部を構え、現在は15名の団員で構成されています。

●報酬・補償などの制度があります。消防団の報酬は、活動の労苦に対して年2回(3・9月)に分けて支払われ、災害や警戒・ポンプ点検(月1度)などで出動した場合には、手当が支給されます。さらに5年以上勤務し、退団した場合には、退職報奨金も支給されます。また、活動服や活動靴は貸与され、活動中に負傷した場合には、補償制度があります。

●資格が取れることも強みです。第五分団では、上級救命資格講習を受講して、団員の中には普及員指導資格を取得し、学校や町会などで、指導員として活躍している人もいます。

●一緒に大和町を守りましょう！道路が狭く、入り組んだ住宅が多い大和町だからこそ、地元の事をよく知っている我々が、地元の事は地元が守る精神で、大和町に貢献できることを誇りに思っています。また、プライベートでは団員同士とても仲が良く、オンラインで結ばれていることも自慢です。こんな第五分団に興味を持たれたら、どうぞ気軽に声をかけてください。



大和地区合同防災訓練での指導



野方消防団第五分団本部



●大和区民活動センター運営委員会のホームページ用二次元コードです。

次号「みんなの大和ニュース」は、2021年1月発行予定です。

第四中学校と第八中学校の統合校名は「明和中学校」に決まりました。

「明和中学校」は、令和3年4月に現第四中学校での開校を目指して、校章や校歌を決める作業を進めています。旧美鳩小学校跡地への移転は、令和7年以降の予定です。

海外旅行のフォトブック作りが、宝の時間。

私の旅行歴は24才の時、一ヶ月間のヨーロッパ一周に始まり、記憶の限り73回。アルバムは増加の一途。そこで、ペルー旅行からはフォトブックに切り替え、最新版のカリブ海ツアーで27冊。楽しい思い出と一緒に、疲れを背負っての帰国。沢山の写真の中から、フォトブックに入れるこの一枚を、時差ぼけと闘いながら、何時間もかけて選び出す作業は格別に豊かで、楽しい時間なのです。思い出が蘇る一言を書き込み、関連資料を加えて完成した一冊一冊は、私の宝物です。ある時、機内で声をかけられました。アフリカ旅行で一緒だった小野ご夫妻、私の事を覚えてくださったのです。まさに奇遇、帰国後の再会を約束して以来のご縁です。宝物を持ち寄って、ご夫妻と時間を忘れて、旅の思い出を語り合い、旅の情報交換をする歓談のひと時は、何事にも替え難い至福の時なのです。



小野ご夫妻と、キューバのトリニダーにて

コラム「私のお楽しみ」

③ 目崎貴美子さん(大和町在住)

*皆さんの「お楽しみ」をお待ちしています。連絡は事務局まで。



ご報告します。

コロナ感染はまだまだ安心できませんが、少しずつ子供たちのイベントが再開されそうです。この欄も賑やかになると嬉しいな!

離れていても心をつなぐ「啓明スポーツフェスティバル」

当初は9月26日(土)の一日のみでの開催予定でしたが、雨のために1年・2年・6年は28日(月)に振り替えて行う形となりました。啓明小オリジナルのアップテンポな啓明ダンスや、短距離走・全員リレーの3つを一生懸命に児童は楽しんでいました。コロナ禍でイベントが少ない中、子供たちにとって大変良い思い出となりました。運営していただいた先生方に感謝します。(I)



伝言板

新型コロナの状況では中止になる場合もありますので、館内ポスター・ホームページ・事務局にてご確認ください。

■問合せ/大和区民活動センター運営委員会事務局 ☎(3339) 6125 Email:nakano_yamato@coast.ocn.ne.jp

地域のコミュニティカフェ。カフェカトレア

《スタッフ募集》

新型コロナが完全に収束するまでは、お休みにします。再開のメドがいたら、館内ポスター・ホームページでお知らせします。

皆さまのご参加、待っています! 健康体操カトレア

- 時間/ 13:30~15:30
- 会場/ 当センター集會室
- 毎月第1月曜日は「みんなでワイワイ」12月・1月は「ポッチャ」です。(無料) 講師/長野誠先生(スポーツボランティア)
- 毎月第2月曜日は「椅子を使った楽しい体操」(無料)*1月は第3月曜日 講師/山本明子先生(中野区トリム体操連盟会長)

YAMATO GALLERY

大和ギャラリー

■当センター1階ホール

- 11月14日(土)まで 【<第10回>大和友愛会写真展】
- 11月16日(月)~12月5日(土) 【<第7回>伊望会書画展】
- 12月7日(月)~25日(金) 【クリスマスがいっぱい!】
- 1月4日(月)~30日(土) 【新春の飾り展】

60歳以上の方に マッサージ 三療サービス

- 日時/ 毎月第3木曜日 09:30~(当日09:00から電話受付) 先着14名様に限らせていただきます。
- 費用/ 900円(45分)
- *感染防止のためのルールを、予約の際にご確認ください。守れないと施術が受けられないこともあります。

年末~1月の恒例イベント情報

- 「大和クリスマスコンサート」中止
- 「妙正寺川マラソン大会」中止
- 「八幡神社甘酒提供」未定
- 開催・中止の決定は、12月初旬の会議で決めることになっています。
- 「クリスマス会/中町会」中止
- 「お汁粉・焼きそば大会/中町会」中止

<まちなかサロン> 傾聴サロンやまと10月1日オープンしました!

「心に寄り添う」がモットーの傾聴ボランティアと、楽しくおしゃべりをしませんか。

- 開催日/ 毎月第1木曜日(予約不要・祝日休み)
- 時間/ 13:30~15:30
- 会場/ 当センター2階洋室2・3号室
- 参加費/ 200円(ドリンク・茶菓子)



お待ちしております!

令和2年(2020年)度の「みんなの大和ニュース」編集委員を紹介します。

14名の編集委員が、皆さまに愛される地域ニュースを目指してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

- ・涌井久美子(編集部員)・関鋳一郎(編集部員)・波多江史子(美鳩小PTA)
- ・池田一恵(美鳩小PTA/地域委員会)・政木綾子(美鳩小PTA/地域委員会)
- ・飯田智臣(啓明小PTA)・各和貴幸(啓明小PTA)・丸山郁美(四中PTA)
- ・吉岡菜子(四中PTA)・伊藤和也(広報部長)・勝岡鋳一(広報副部長)
- ・奈良吉朗(広報部員)・深澤幸宏(事務局長)・伊藤直子(事務局員)

消防団定年制度ができた時、多くの先輩方が辞められ、人数が大幅に減少して現在、五分団は定数の50%です。昔の様には戻れないかもしれませんが、大和町がある限り五分団も存在します。2年前に本部公開をした時に(展示公開・AED講習など)沢山の地元の方々に参加していただきました。川北橋の角に本部がありますので、地元でまだ知らない方や興味のある方がいらっしやいましたら、ぜひお声掛けください。何時でも歓迎します。

*今後、道路拡幅に伴って移転する予定です。



本部公開イベント



ポンプ点検作業

大和町を災害から守る、力強い分団長! 消防団ってカッコイイよね! 大和のマイスター★48 鈴木教悦さん(大和町在住) 平成10年に野方消防団第五分団に入団し、工務店を営みながら20年間活動を続けていらっしやる分団長の鈴木教悦さんにお話を伺いました。私が入団したきっかけは、本業の工務店と団員を兼ねていた父が体調を崩し、私が父の代わりに退団願いを出しに行った時、当時の分団長から「のりちゃん、入団しなよ」と言われて、何の抵抗もなく入団しました。月一度のポンプ点検・パトロール活動など、当初の活動にはなかなか出席できず、周りの方々に迷惑をかけたと思います。少しずつ活動に顔を出すようになって、活動終了後に地元で一杯ということもたまにあり、一人一人の仕事のこと、町会のこと・恋愛・失敗談等々を通して、打ち解けられるようになりました。生業を兼ねて、消防団活動に参加すること、それに対する意義や責任感が、少しずつ分かってきました。大和町を災害から守る、という気持ちを持つ団員同士の絆は強く、プライベートでもとても仲が良いです。消防団定年制度ができた時、多くの先輩方が辞められ、人数が大幅に減少して現在、五分団は定数の50%です。昔の様には戻れないかもしれませんが、大和町がある限り五分団も存在します。2年前に本部公開をした時に(展示公開・AED講習など)沢山の地元の方々に参加していただきました。川北橋の角に本部がありますので、地元でまだ知らない方や興味のある方がいらっしやいましたら、ぜひお声掛けください。何時でも歓迎します。

大和のマイスター★48

消防団ってカッコイイよね!

大和町を災害から守る、力強い分団長!

鈴木教悦さん(大和町在住)

平成10年に野方消防団第五分団に入団し、工務店を営みながら20年間活動を続けていらっしやる分団長の鈴木教悦さんにお話を伺いました。